



木次っ子の四季

～互いに互いの成長を喜び合う学校～

校長:伊藤彰彦



スポーツの秋、文化の秋、そして食欲の秋。子ども達にとって活動的な季節です。子ども達のスポーツ、学び、食に関することをお伝えします。

大成功、宿泊研修。

5年生は、10月20日、21日に1泊2日の三瓶宿泊研修に出かけました。研修では、互いが仲よくなるプログラムやちょっと頑張ると達成できるような活動、協力し合ってミッションを達成するゲーム的な活動、助け合って昼食を作る活動などを行いました。

事前の準備から互いに協力し合って活動しなければならないことが多く、普段の学校生活以上に助け合いが求められる期間でした。その甲斐あって、子ども達は働くことや声をかけあって活動することのよさに気づいた人が多かったようでした。一人一人の新たなよさに気づくことができた2日間でもありました。例えば、学校では見られないリーダーシップをとり、オリエンテーリングではみんなをゴールに導いた男子、炊飯活動では人の倍働き、みんなの手本となった人たち、スタンプ（キャンドルの集いでの楽しみ会）では、みんなが楽しめるように笑顔を振りまいていた人。このように、普段の学校生活では味わえない貴重な体験をたくさんすることができました。事前の感染対策に協力していただいた保護者の皆様、感染対策をしっかりと行って安全に過ごすことができた子ども達の頑張りがあったからこそです。ご理解とご協力に感謝いたします。



← 関わりあうことの大切さを体験しています。

キャンドルの集いの準備です。→



← グループで協力しないと高くなりません。

自分の責任を果たそうと頑張りました。→



校内マラソン記録会

10月31日、11月2日に校内マラソン記録会を行いました。児童の負担軽減（6年生児童による運営補助活動）と学習時間の確保の点から、今年度から業間のランニングタイムを取り止め、体育の時間を活用して持久力を高める活動を行い、低、中、高それぞれ2学年合同で記録会を行うこととしました。昨年度までのマラソン大会の活動で大切にしてきた、体力づくりと応援しあう人間関係作りは、今年度も引き続き大切にし、時間を削減しつつも教育効果が下がらないよう、配慮をしました。

さて、実際の記録会では、自分の記録と向き合って走り、友達や他学年に声援を送る姿が見られました。歯を食いしばって走る姿を見ていると、子ども達がとても頼もしい存在に思えましたし、彼らの心の成長を感じました。

地域の皆様、保護者の皆様には、子ども達のために都合を合わせて来校してくださり、声援を送っていただきました。感謝いたします。ありがとうございました。



防災学習

6年生は、藤井基礎設計事務所から岩佐直人様をはじめ3名、島根大学からは松本一郎様他2名に来校いただき、防災教育を行いました。5つの班に分かれ、崖崩れが起こる仕組みや、それを防ぐ方法などについて実験をし、分かったことをまとめました。子ども達は、的確に実験結果をまとめてプレゼンし、講師の方々に素晴らしい力だとはめていただきました。

子ども達には、地域の防災に関しても興味をもってもらえたらと思います。



行事予定

11月19日 木次っ子発表会

21日 振替休業日

25日 就学時検診

（1～4年生は13：20下校 SB13：40

5、6年生は15：30下校 SB15：50）

12月2日 学習公開日

5日 PTA 挨拶運

6日 島根県学力調査（5、6年生）

13日～15日 書初め練習会

22日 給食最終日

23日 2学期終業式